



5月21日(水)、川内まごころ文学館の入館者が5万人を達成しました。記念すべき5万人目となったのは、学校の学習会で同館を訪れていた平佐西小学校4年生の福山陽平君です。これを記念して、森卓朗市長から図書券などの記念品が贈られました。

川内
近代文学の拠点
入館者5万人達成



5月2日(金)、せんだい宇宙館開館10周年記念セレモニーがあり、森卓朗市長や地元保育園児らがくす玉を割り祝福しました。館内見学では、宇宙空間での写真撮影を体験できる、本年3月導入の新しい展示物「スペースショット」の紹介もありました。

川内
宇宙の魅力を発信
せんだい宇宙館10周年



隈之城町の松元公正さん(76歳)が、丹精込めて育てている150種類・3,000本の山アジサイがきれいに花を咲かせています。「手入れなど大変ですが、楽しい。見に来た方が喜んでくれるのはもっと楽しい」と松元さん。6月15日(日)まで見学できます。

川内
山アジサイの
魅力を追い求めて



市内各地から



5月18日(日)、斧淵地区コミュニティ協議会による、おのぶち塾が行われました。子どもから高齢者までの約180人が参加し、昔ながらの菜種落としを体験。全部で95kgの菜種を収穫しました。今後は田植えや稲刈りなどを行い交流を図るそうです。

東郷
農業を通して
異年齢交流を楽しみます



5月25日(日)、樋脇地区コミュニティ協議会による、ぶらり散策樋脇が開催され、親子連れら約60人が参加し、地区内の9カ所の文化財を巡りました。参加者からは「地元こんな文化財があるとは気付かなかった」などの感想がありました。

樋脇
ぶらりこと
散策してみろかい



餌付け体験の様子。すぐそばまで餌を食べに来るウミネコに感動!

船の周りを取り囲むたくさんのウミネコたち



5月6日(火)、ウミネコまつりが開催されました。本年は、大型連休中の開催とあって遠くは奈良県からの参加者も含め150人の参加がありました。餌付け体験や魚釣りを楽しんだ後、海を眺めながら、花瀬海岸での海鮮バーベキューは大盛況でした。

鹿島
ウミネコの乱舞を
間近で見ても感動



魚釣り大会の様子。親子でアラカブを狙って真剣勝負



◎塔之原一区太鼓踊り保存会(樋脇)



◎山之内麓文弥節人形浄瑠璃保存会(宮崎県都市)



◎藤本流園福美会(入来)



◎里武者踊り保存会(里)



◎祁答院コーラス(祁答院)



◎麓伝統芸能保存会(祁答院)



◎川内文化協会 要の会(川内)

東郷地域の「東郷文弥節人形浄瑠璃」が国の重要無形民俗文化財に指定されたことを記念し、5月18日(日)、川内文化ホールにおいて、春の芸能祭が開催されました。「東郷文弥節人形浄瑠璃」と宮崎県都市山之内町の「山之内麓文弥節人形浄瑠璃」の公演のほか、各地域の郷土芸能や芸術が披露され観客を魅了していました。

地域を代表する伝統芸能の祭典「春の芸能祭